電話相談：火曜日、土曜日の 10 時～15 時 TEL（052）842 - 8878　面会相談：木曜日(曜日、時間は柔軟に対応)

名家連ニュース

令和 4 年 8 月 29 日（月）
発行：特定非営利活動法人
名古屋市精神障害者家族会連合会
会 長　　堀田　明
TEL/FAX(052)846-5576　NO.883 号

◆◇ 第 17 回家族相談員スキルアップ研修会 ◇◆

8月19日(金)名古屋市精神保健センターここらぼ5階にてスキルアップ研修会が開催されました。昨年はコロナで人数制限がありましたが今年は各家族会の参加を募り11家族会より40名の参加がありました。元気そうなお顔を見ながら沢山の参加を嬉しく思いました。

堀田会長に続き、安井禎所長から挨拶(万全なコロナ対策、地域包括支援の取り組みと家族会の役割を期待)を頂き、副会長の池山さんによる講演に入りました。演題は「家族による電話相談活動の振り返り」で「何の資格もないただのおばさんです。」と飾らない自己紹介で始まりました。

家族による家族相談は H23年に市の委託事業として予算化されました。また面会相談や付き添い相談(出前相談)も委託事業に追加されてきた経過も紹介されました。池山さんは相談者の「人生を左右する」かも知れないという思いで対応されてきたそうです。委託事業の要点や二人体制の意義、相談員の心得、記録方法等を確認し、過去の具体例と共に支援のあり方をしっかり学ぶ有意義な時間となりました。改めて多くの相談員の方々の協力を得て今日迄続けて来られたと感嘆しました。

質疑応答では①「手帳3級なのに年金はもらえるのはどうしてですか？熱意だけで可能ですか？」の質問に「手帳3級の方々は殆ど日常生活が主治医に伝わっていない為、実態を主治医に伝えるサポートをしています。その結果手帳は2級に更新され年金受給へと繋がります。」との回答がありました。②防災時の居場所についての質問に各小学校には「福祉コーナー」が設置されていますという報告がありました。

休憩を挟み後半は3人グループでロールプレイを行い熱心な討議がされました。最後に池山さんからマザーテレサの言葉が紹介されました。(担当　熊谷)

愛のことば

多くの人は病んでいます。
自分がまったく愛されていない
関心を持ってもらえない
いなくてもいい人間なのだと…。
人間にとって
いちばんひどい病気は
だれからも必要とされていない
…と感じることです。

◆◇ 障害者権利条約の日本審査(続報) ◇◆

先日、スイス・ジュネーブで行なわれた障害者権利条約の国連障害者権利委員会による日本審査について、日本障害者協議会(JD)の藤井代表が談話を発表されました。JD の HP を是非ご覧ください。

https://www.jdnet.gr.jp/opinion/2022/220826.html